

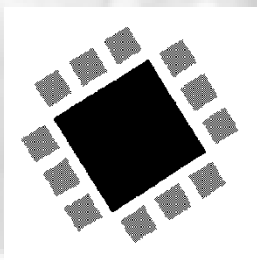


家づくりを応援するローカルエリア情報誌

68

住まいの会だより

2008 春号



# SUMAI



表紙の言葉

「渡柳の家」

設計 金子 正明

目の前が田圃というロケーションに恵まれた平屋の住まいです。都内にお住まいのご夫婦が生まれ故郷に戻り農業を引き継ぐということで離れを計画しました。30年以上都会暮らしのご夫婦が田舎暮らしをするということで以前からご夫婦が実践されているシンプルな暮らしをコンセプトにデザインしました。都内の暮らしでは幹線道路に近く車の騒音に悩まされていたということでしたが、今年の夏はカエルの合唱が騒音？子守唄？になることでしょう。きっと癒されますよ。

## Menu

Event Schedule  
Event Report  
Member's Works  
Loft  
Tea Room  
Information

	Page
建築展／パネル展（蔵めぐりまちあるき、ハーモニーフェスタ）・・・	2・3
匠の技パネル展	3
渡柳の家／小波トタンの家	4・5
趣味思考	6
我が心の「フーテンの寅」	7
NPO埼玉・住まいの会のお知らせ	8





Member's Works

会員の仕事

「渡柳の家」

設計：かねこ建築製作所 金子 正明



田圃の縁に沿って並ぶ集落の一面に計画した離れの住まいです。田舎の農家住宅というのは正面に母屋を配置して東と西に付属屋を配置するコートハウスのような中庭のある配置計画が一般的です。この家もコの字型をした計画で既存の老朽化した離れを解体し新たに離れを新築する計画です。

正面に母屋、西側に納屋、そして東側に今回新築した離れがあります。

建物で庭が囲われているというのはすごく贅沢なことだと思います。敷地が広い農家住宅ならではの豊かな空間です。

この離れは南北に長く日照を考えると不利な立場になります。幸いご夫婦二人で住まわれるということで明るい南側にリビングとダイニングを設け日当たりを重視しない部屋は東側に計画しました。南側の田圃から北側の道路まで風の通り道とするために長い廊下を設け、夏は気化熱の蒸散効果により田圃から吹いてきた風が廊下の煙突作用により風速を増し部屋を涼くする効果を期待しています。

断熱材は性能の高いセルローズファイバー（新聞紙を細かく綿状にしたもの）を使用し冬の暖房負荷を低減しています。外部、内部共仕上げ材は主に経年変化し味わいが出てくる自然素材を使っています。

田園風景に似合う素朴な住まいです。



■データ	
建設地	: 埼玉県行田市
構造	: 木造平屋
敷地面積	: 約1,200 m <sup>2</sup>
建築面積	: 約 93 m <sup>2</sup>
延床面積	: 約 84 m <sup>2</sup>



小さい窓はロフトから桜を眺めるための「桜窓」です